

平成 25 年度 第 4 回竹島問題を考える講座

演 題 「島根県をターゲットにした韓国側の論理」

政権交代を果たした自民党政権は、領土問題を国策とする姿勢を見せた。これに対し、韓国側は朴槿恵大統領以下、積極的に対日攻勢をかけはじめた。その標的として島根県が浮上したのは、四月中旬、一部団体を中心とした『竹島の日』を考え直す会」が大阪で発足してからである。それが最近、竹島問題と慰安婦問題を絡めて日本批判をするまでになった。

韓国は、なぜ歴史を曲解し、妄動するのか。その歴史的背景を明らかにする。

講師 下 條 正 男 氏

拓殖大学国際学部教授 ・ 第 3 期竹島問題研究会座長

日時 平成 25 年 10 月 26 日 [土] 午後 2 時～午後 3 時 30 分
場所 島根県職員会館 2 F 多目的ホール (松江市内中原町 52 番地)
主催 島根県総務部総務課
定員 80 名 (受講料無料)

講師経歴

1950 年長野県生まれ。國學院大學大学院博士課程修了。1983 年韓国三星綜合研修院主任講師、市立仁川大学校客員教授を経て、98 年帰国。翌年拓殖大学国際開発研究所教授、2000 年同大学国際開発学部アジア太平洋学科教授に就任、現在に至る。

専攻は日本史。第 1 期および第 2 期竹島問題研究会座長、元 Web 竹島問題研究所所長。著書に『日韓・歴史克服への道』(展転社)、『竹島は日韓どちらのものか』(文春新書) 他。

お申し込み方法

下記申込書を「竹島資料室」宛に、郵送または FAX でお送りください。

電子メールの場合は「第 4 回竹島問題を考える講座申し込み」と明記の上、①お名前②住所③電話番号を送信ください。(申込期限 10 月 23 日[水])

申し込み先・問い合わせ先

島根県総務部総務課 竹島資料室 〒690-8501 松江市殿町 1 番地 県庁舎第 3 分庁舎
[TEL] 0852-22-5669 [FAX] 0852-22-6239 [E-mail] takeshima-shiryo@pref.shimane.lg.jp
[Web 竹島問題研究所 HP] <http://www.pref.shimane.lg.jp/soumu/web-takeshima>

キリトリ

平成 25 年度 第 4 回「竹島問題を考える講座」申込書

お名前	
住 所	〒
電 話 番 号	

提供していただいた個人情報につきましては、考える講座開催のみに利用します。